



# 内景図 江戸時代写

## その症状、虫の仕業じゃないですか？

### ★クイズ1

馬尾虫はどんな悪さをしますか？  
その症状を次の3つから選ぼう

- ①頭痛(ずつう)
- ②腹痛(ふくつう)
- ③めまい

馬尾虫  
はびちゅう

訳

この虫は、へそに穴を開けてお腹を痛くします。仰向け、うつぶせになることができず、苦勞して病気になるのです。

★クイズ3  
この虫は( )にいます。

此の虫、臍をうがって腹痛む。仰き俯きすることならず。勞して煩ふなり。腎の臓にあり。

### ★クイズ2

悪虫を退治するには、  
針をどこに刺せばいいですか？

- ①しっぽ
- ②おなか
- ③あたま

悪虫  
あくちゅう

訳

この虫は急に入ってきて、体の表側は冷えて内側は熱をもち、病気になる。この虫は針もかみ折ってしまします。針を刺すときは、( )を押さえて刺しましょう。

★クイズ4

此の虫、卒かにまくれ入り、身冷えて内に熱ありて、煩ふ。針をも噛み折るなり。鍼を刺すは、かしらをおさへてたつべし。

★人体の作りや、体の中に住むと考えられた虫を描いた巻物です。室町時代以降の人々の病気や人体の認識がわかります。

★この部分では、絵の下に虫が居る場所、引き起こす症状、治療法が書かれています。これらの虫を退治するには、漢方薬を飲んだり、体の虫が居る部分に針(鍼)を刺したりします。

クイズの答え  
1. ②  
2. ③  
3. 腎臓(じんぞう)  
4. 頭(かしら、あたま)